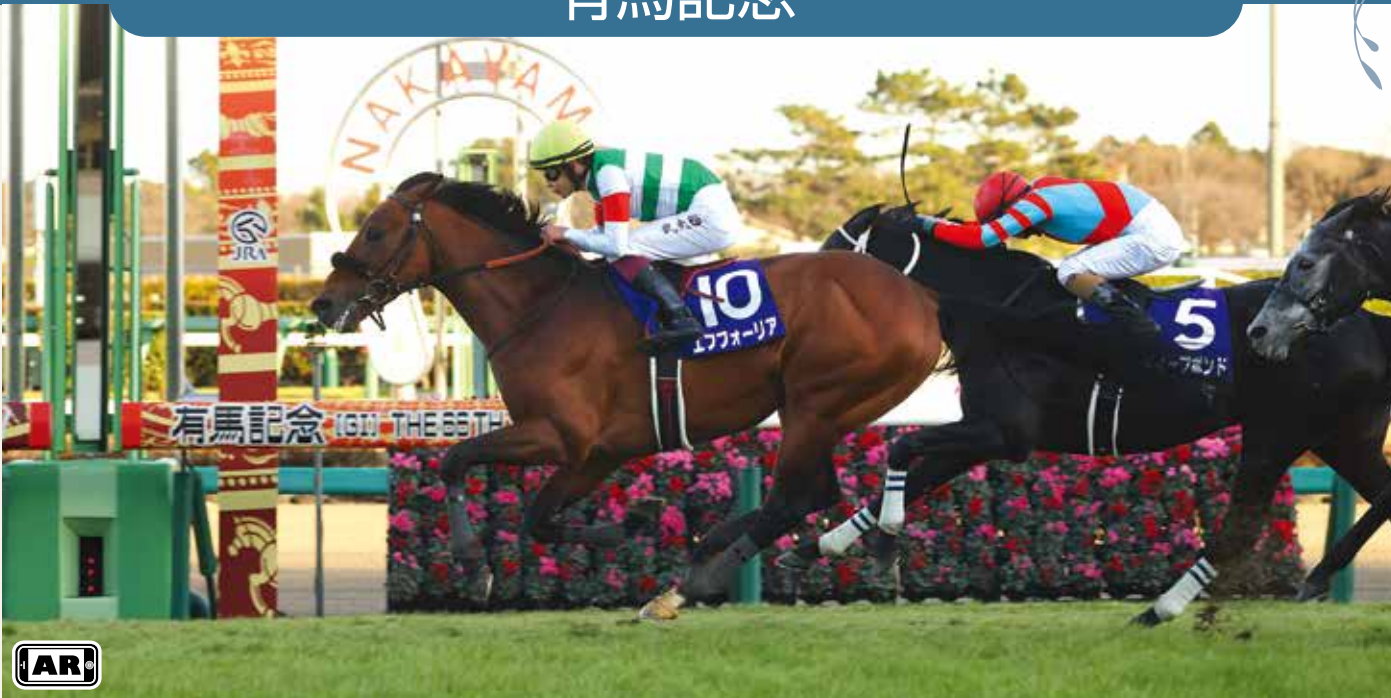


第66回有馬記念(GI)優勝馬 エフフォーリア



エフフォーリアが世代交代を宣言

堂々のファン投票1位&1番人気で完勝。世代交代を印象づける走りで、芝の中長距離界に新王者が誕生した。

宝塚記念とあわせたファン投票出走レース、いわゆる「グランプリ」4連覇の偉業に挑むクロノジェネシスを差し置き、歴代最多の26万742票を集めて1位で選出されたのは、3歳馬エフフォーリアだった。単勝オッズでもクロノジェネシスを抑える1番人気。他にもクラシックすべてで上位を争ったステラヴェローチェが3番人気、菊花賞馬タイトルホルダーが4番人気と3歳馬が多く上位に支持され、世代交代への期待感を強く漂わせていた。

後続を引き離して逃げたのは、福島記念をやはり逃げて圧勝してきたパンサラッサだった。2番手にタイトルホルダーで、3番手以下はやや離れる。エフフォーリアは後続中団、ちょうどクロノジェネシスを見るような位置で追走。勝負所で外から上がっていくと、前を射程圏に捉えて最終コーナーを回った。

直線、先頭に立ったタイトルホルダーにディープボンドが、そしてその外からエフフォーリアが迫る。残り200m過ぎで力強く前に出るエフフォーリア。粘る4歳のディープボンド、後方から追いつがる5歳のクロノジェネシス。ともに前走で凱旋門賞に出走していた先輩2頭を従え、エフフォーリアは3/4馬身差で先頭ゴールを果たしたのだった。

春は皐月賞を圧倒的な走りで制したものの、日本ダービーはハナ差で唯一の敗戦。鹿戸雄一調教師は「あれがあったから、ジョッキーも自分も強くなったのかな」と振り返った。秋は菊花賞へは向かわず古馬との対決を選択。天皇賞(秋)でコントレイル、グランアレグリアを撃破してみせた。

レース4日前に23歳の誕生日を迎えたばかりの横山武史騎手は、史上4番目の若さでの有馬記念優勝。1996年にサクラローレルで制している父の横山典弘騎手に続く父子制覇は、武邦彦元騎手・武豊騎手に続く史上2例目となった。

3歳馬が天皇賞(秋)と有馬記念を制するのは、父の父であるシンボリクリスエス以来、19年ぶり史上2頭目。まさに歴史的な世代交代の瞬間だった。



▲4コーナー。エフフォーリア(帽色・黄・左)が追撃態勢に。

▶これで2021年はGI3勝。同年のJRA賞年度代表馬に輝いたエフフォーリア。



有馬記念(GI) (第66回グランプリ)

12/26 中山競馬場 2500m(芝・右) 晴・良 16頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/差	人気	通過順位
1	エフフォーリア	牡	3	55	横山 武史	鹿戸 雄一	2:32.0	①	9 9 8 5
2	ディープボンド	牡	4	57	和田 竜二	大久保龍志	3/4	⑤	5 6 6 5
3	クロノジェネシス	牝	5	55	C.ルメール	斉藤 崇史	1/2	②	7 7 8 8
4	ステラヴェローチェ	牡	3	55	M.デムーロ	須貝 尚介	1/2	③	10 11 10 8
5	タイトルホルダー	牡	3	55	横山 和生	栗田 徹	1 1/2	④	2 2 2 2
6	アリストテレス	牡	4	57	武 豊	音無 秀孝	3	⑥	15 15 14 12
7	アカイト	牝	4	55	幸 英明	中竹 和也	1/2	⑦	12 12 13 10
8	モズベッコ	牡	5	57	池添 謙一	森田 直行	2 1/2	⑭	13 13 10 13
9	ユーキャンスマイル	牡	6	57	藤岡 佑介	友道 康夫	1/2	⑩	14 14 14 15
10	キセキ	牡	7	57	松山 弘平	辻野 泰之	クビ	⑦	7 7 6 3
11	ウインキートス	牝	4	55	丹内 祐次	宗像 義忠	4	⑫	3 3 3 5
12	シャドウディーヴァ	牝	5	55	横山 典弘	斎藤 誠	ハナ	⑬	3 4 5 10
13	パンサラッサ	牡	4	57	菱田 裕二	矢作 芳人	1/2	⑧	1 1 1 1
14	ベルシアンナイト	牡	7	57	C.デムーロ	池江 泰寿	3/4	⑪	5 4 3 3
15	メロディーレオン	牝	5	55	岩田 望来	森田 直行	3 1/2	⑮	10 10 13 13
16	アサマノイタズラ	牡	3	55	田辺 裕信	手塚 貴久	1 1/4	⑩	16 16 16 16

単勝 ⑩210円 複勝 ⑩110円 ⑤280円 ⑦130円 枠連(3-5) 1,000円
馬連 ⑤-⑩1,740円 馬単 ⑩-⑤2,070円 ワイド ⑤-⑩540円 ⑦-⑩170円 ⑤-⑦730円
3連複 ⑤-⑦-⑩1,440円 3連単 ⑩-⑤-⑦7,180円

ハロンタイム 6.9-11.3-11.6-11.5-11.9-12.5-12.6-12.2-12.4-12.2-12.0-12.5
通過タイム 700m ④41.3-900m ④53.2-1100m ④1:05.7-1300m ④1:18.3-1500m ④1:30.5-1700m ④1:42.9-1900m ④1:55.3-2100m ④2:07.5-2300m ④2:19.5

優勝馬 エフフォーリア

2018.3.10生 父エピファネイア 母ケイティーズハート 母の父ハーツクライ
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)キャロットファーム